

宇都宮大学

教育学部研究紀要

第 66 号

第 1 部

平成28年 3 月

論説

白石 智子	ネガティブ状況下における否定的自動思考	3
相馬 花恵	—その内容と生起頻度が抑うつに与える影響—	
島津 直実		
池本喜代正	市立小・中学校における病弱児への支援に関する一考察	13
森田 友恵	—養護教諭に対する調査を中心に—	
奥井 正俊	宇都宮市の人口吸引圏について —地理学的分析—	23
下田 淳	Technology, Capitalism and Habitat Segregation Theory	41
塚本 純	教養教育として学ぶマクロ経済学の基礎概念	49
小原 一馬	『十二国記』の社会倫理学（1） —その道德教育への応用可能性—	61
松村 啓子	福島原発事故後の栃木県における飼料資源の再生プロセス（1）	77
山田有希子	ヘーゲル論理学の存在論としての可能性について	89
	—『大論理学』における「矛盾」概念の考察から—	
幡山 秀明	ハーマン・メルヴィル『ビリー・バッド』研究	107
谷 光生	徳島方言におけるテ形動詞の重複表現について	115
新井 恵美	鍵盤ハーモニカの指導について —教則本の分析を通して—	127
木下 大輔	和声実施の可能性（その5）	133
新井 恵美		
高島 章悟	バリ・チューバアンサンブルに関する一考察（その5）	141
	楽曲選択の重要性に着目して	
平井 李枝	ファリャ作曲バレエ音楽『恋は魔術師』におけるフラメンコの音楽語法と「歌」の役割	153
茅野 理子	知的障害教育におけるダンス教材の指導実践と課題について —小学部教育課程を中心に—	169
陣内 雄次	高校生参画のまちづくりに関する一考察	183
大嶋 悠也	—栃木市「若者の居場所づくり事業」を事例に—	
上田由美子		
青柳 宏	「対話への教育」を問いなおす —O.F.ボルノーとE.レヴィナスの思想を比較しながら—	193
久保田善彦		
佐々木功一		
柿沼亜夢呂		
野口 真之	集散型学習支援システムを用いた授業検討会の実践と評価：一教員経験者と未経験者の比較から—	215
上山 登		
舟生日出男		
鈴木 栄幸		
佐々木英和	自己実現言説における「社会」の意味合いについての歴史的考察	223
	—テキストマイニング手法による量的研究と質的研究との接合の試み—	
末廣 啓子	大学のキャリア教育における労働問題の理解に向けた教育の意義と効果	249
丸山 剛史	旧学制下栃木県の小学校教員検定制度（一） —一九〇〇年七月以前—	1
守安 敏久	寺山修司の映画『草迷宮』 —「母探し」と「母殺し」—	21
溜池 善裕	重松鷹泰の教育思想（一） —人となりと人生・出生から東京文理科大学入学まで—	35
高山 慶子	栃木県官吏仲田信亮の旧江戸町名主馬込惟長宛書簡	51
	—大谷石などの栃木県産石材をめぐって—	

宇都宮大学教育学部